



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 東京精密

上場取引所 東

コード番号 7729 URL <http://www.accretech.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 邦正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務会社執行役員社長 (氏名) 川村 浩一

TEL 042-642-1701

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	40,899	6.7	6,121	7.5	6,588	11.4	4,181	75.7
25年3月期第3四半期	38,319	△14.4	5,695	△30.0	5,912	△26.8	2,380	△68.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,527百万円 (106.6%) 25年3月期第3四半期 2,675百万円 (△59.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	101.41	101.01
25年3月期第3四半期	57.74	57.60

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	80,006	62,336	77.4
25年3月期	77,862	57,304	73.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 61,911百万円 25年3月期 57,069百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	10.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	5.9	8,000	6.6	8,000	1.4	5,200	30.1	126.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	41,278,181 株	25年3月期	41,254,781 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	33,339 株	25年3月期	32,292 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	41,237,033 株	25年3月期3Q	41,221,811 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第 3 四半期連結累計期間における内外経済情勢は、日本経済は政府による金融・経済政策等の効果により円安・株高が進み景気は緩やかな回復傾向で推移、海外でも米国経済は企業業績の改善とともに雇用者数も堅調に増加するなど緩やかな回復基調が続きました。また、欧州経済も債務危機再燃の懸念が後退し足許では景気持ち直しの兆しが見られるようになりましたが、中国など新興国経済は世界経済の牽引役としての力強さを失い減速傾向が継続、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下、当第 3 四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 425 億 43 百万円（前年同期比 12.9%増）、売上高 408 億 99 百万円（前年同期比 6.7%増）、営業利益 61 億 21 百万円（前年同期比 7.5%増）、経常利益 65 億 88 百万円（前年同期比 11.4%増）、当四半期純利益 41 億 81 百万円（前年同期比 75.7%増）となりました。

当第 3 四半期連結累計期間のセグメント別概況は以下の通りです。

#### 【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマートフォンやタブレットPCなどの携帯機器は、新興国向けローエンド機種に主流を移しつつ引き続き市場の牽引役となったほか、クラウドサービス伸張やビッグデータ活用を背景としたデータセンターサーバー向けのメモリ需要も期を通じて拡大しました。しかし半導体メーカ各社の設備投資動向は、当期間半ばから前工程設備に傾斜する傾向が強まり、当社が主に扱う後工程設備に関しては抑制的な対応となりました。そのため、当社装置受注も第 2 四半期から第 3 四半期初めが底となりました。その後足許では需要期を踏まえた発注が出始めたため、第 3 四半期受注は第 2 四半期に比べ増加いたしました。

この結果、受注高は 241 億 17 百万円（前年同期比 14.1%増）、売上高は 241 億 44 百万円（前年同期比 5.8%増）、営業利益は 27 億 97 百万円（前年同期比 23.0%増）となりました。

#### 【計測機器部門】

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界は、円高是正等の要因もあって業績好調な中、引き続きワールドワイドな生産体制構築を進めました。一方、当期後半には、調整色が強かった工作機械も回復し始めたほか、政府補助金の審査待ちだった国内中堅中小企業にも審査結果が出て投資実行となるなど、マーケットに勢いが出てまいりました。こうした状況を受け、当社装置受注は、第 1、第 2 四半期に比べ第 3 四半期に増加いたしました。

この結果、受注高は 184 億 26 百万円（前年同期比 11.3%増）、売上高は 167 億 55 百万円（前年同期比 8.1%増）、営業利益は 33 億 23 百万円（前年同期比 2.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 21 億 44 百万円増加し、800 億 6 百万円となりました。増減の主な要因は、受取手形及び売掛金の増加 33 億 97 百万円、現金及び預金の増加 13 億 65 百万円、その他有価証券の増加 7 億 99 百万円、繰延税金資産の減少 18 億 98 百万円、仕掛品の減少 10 億 40 百万円等であります。

当第 3 四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べ 28 億 88 百万円減少し、176 億 69 百万円となりました。増減の主な要因は、長期借入金の減少 25 億円等であります。

当第 3 四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ 50 億 32 百万円増加し、623 億 36 百万円となりました。増減の主な要因は、利益剰余金の増加 34 億 89 百万円、為替換算調整勘定の増加 6 億 89 百万円、その他有価証券評価差額金の増加 6 億 21 百万円等であります。この結果、自己資本比率は 77.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想に変更はございません。今後、修正が必要であると判断した場合には速やかにお知らせいたします。

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

**2. サマリー情報（その他）に関する事項**

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,251	19,617
受取手形及び売掛金	16,346	19,743
商品及び製品	1,758	1,768
仕掛品	8,916	7,875
原材料及び貯蔵品	3,532	3,167
その他	3,172	1,908
貸倒引当金	△ 168	△ 120
流動資産合計	51,809	53,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,247	10,024
その他(純額)	7,987	8,479
有形固定資産合計	18,234	18,503
無形固定資産		
のれん	1,432	1,111
その他	371	380
無形固定資産合計	1,804	1,492
投資その他の資産		
その他	6,045	6,058
貸倒引当金	△ 31	△ 9
投資その他の資産合計	6,014	6,048
固定資産合計	26,052	26,044
資産合計	77,862	80,006

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,328	9,327
短期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	399	656
引当金	806	420
その他	5,569	3,567
流動負債合計	17,403	15,272
固定負債		
長期借入金	1,200	800
退職給付引当金	1,465	1,288
役員退職慰労引当金	113	117
その他	375	192
固定負債合計	3,154	2,397
負債合計	20,557	17,669
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,216	10,237
資本剰余金	21,234	21,255
利益剰余金	25,609	29,099
自己株式	△ 108	△ 110
株主資本合計	56,951	60,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109	731
為替換算調整勘定	7	697
その他の包括利益累計額合計	117	1,429
新株予約権	234	312
少数株主持分	—	112
純資産合計	57,304	62,336
負債純資産合計	77,862	80,006

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	38,319	40,899
売上原価	24,659	25,871
売上総利益	13,660	15,028
販売費及び一般管理費		
販売費	4,320	4,809
一般管理費	3,643	4,097
販売費及び一般管理費合計	7,964	8,907
営業利益	5,695	6,121
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	54	65
為替差益	191	325
その他	58	125
営業外収益合計	311	522
営業外費用		
支払利息	76	34
固定資産除売却損	11	11
その他	7	8
営業外費用合計	94	55
経常利益	5,912	6,588
特別利益		
投資有価証券売却益	—	72
新株予約権戻入益	0	6
特別利益合計	0	79
特別損失		
子会社清算損	—	12
厚生年金基金脱退損失引当金繰入額	1,557	—
厚生年金基金脱退損失	535	—
その他	35	—
特別損失合計	2,127	12
税金等調整前四半期純利益	3,784	6,654
法人税、住民税及び事業税	625	963
法人税等調整額	779	1,481
法人税等合計	1,404	2,445
少数株主損益調整前四半期純利益	2,380	4,209
少数株主利益	—	27
四半期純利益	2,380	4,181

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,380	4,209
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	621
為替換算調整勘定	281	696
その他の包括利益合計	295	1,318
四半期包括利益	2,675	5,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,675	5,491
少数株主に係る四半期包括利益	—	35

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

## ① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	22,817	15,502	38,319	38,319
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	22,817	15,502	38,319	38,319
セグメント利益	2,274	3,421	5,695	5,695

② 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## ③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「半導体製造装置」セグメントにおいて、三菱マテリアル(株)より精密ブレード製品事業を譲り受けており、当該事象による「のれん」の増加額は、664百万円であります。

## 2. 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

## ① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体 製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	24,144	16,755	40,899	40,899
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	24,144	16,755	40,899	40,899
セグメント利益	2,797	3,323	6,121	6,121

② 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## ③ 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。